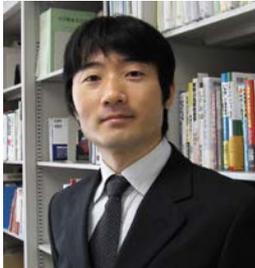


ケースで学ぶ大学リーダーシップ

■講師



中島 英博
(名古屋大学 高等教育研究センター 准教授)

名古屋大学大学院経済学研究科博士課程後期課程修了，博士(経済学)。三重大学高等教育創造開発センター助教授，名城大学大学院大学・学校づくり研究科准教授などを経て現職。名古屋大学大学院教育発達科学研究科高度専門職業人養成コースを兼任し，高等教育マネジメント分野で高等教育経営論(大学組織論)などを担当。

■プログラム概要

大学の中で，構成員に対して影響力を及ぼすにはどのような方法があるのでしょうか。また，学長の権限強化は，大学改革を促進するのでしょうか。このプログラムでは，高等教育マネジメントの領域で標準的なリーダーシップ理論を学ぶと共に，事例の中で理論の実践的な活用を議論するケースメソッドアプローチにより，職場での活用につながる視点と経験を提供します。具体的な進め方は，次の通りです。まず，特性論，行動論，条件適合論，交換関係論，変革的リーダーシップ論という重要なパラダイムの特徴を学び，これらを踏まえてある学部長の経験談を他の参加者と共に分析し，この学部長に望ましいリーダーシップのあり方を提案してもらいます。最後に，参加者の職場の具体的な課題をリーダーシップ理論の枠組みで説明してもらい，参加者同士で批判的に検討します。

■主な受講対象

大学・短大の教職員，特に経験年数が8年以上の中堅教職員の方を歓迎します。

■本プログラムの到達目標

1. 複数のリーダーシップ理論の特徴を説明できる。
2. 理論を具体的な大学組織の場面に適用して説明できる。
3. 職場の課題を理論の枠組みを用いて分析できる。

■日時・会場

日 時 : 平成27年8月26日(水)15:30～17:30

会 場 : 愛媛大学 城北キャンパス